

公益財団法人イノアック国際教育振興財団奨学金給付ガイドライン

【 目的 】

日本から海外の大学等に留学する者及び、海外から日本の大学等へ留学する者に対する奨学援助に関する事業を行い、わが国と諸外国との相互理解の促進に寄与するとともに、世界に貢献できる人材の育成に寄与することを目的とする。

【 事業 】

- (1) 日本人学生の海外留学に対する奨学金の支給。
- (2) 外国人留学生に対する奨学金の支給。
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業。

【 応募 】

- (1) 応募する者は自ら学ぶ意欲が高く、学業に精進している者であること。
- (2) 学校（学長又は学部長）推薦があること。

【 採用 】

応募者の応募書類、筆記試験、集団面接を通して第一次選考を行い、面接による第二次選考により合格者を内定し、理事会での承認を得て、各学校宛に合格の旨を伝える。

【 奨学生の義務 】

- (1) 一層学業に精進し健康に留意して、本財団の期待する奨学生に相応しい態度であること。
- (2) 奨学金は学業のために使い、他の目的に使用しないこと。
- (3) 本財団が実施する行事に参画し、奨学生相互の啓発向上に努め、志を高めること。
- (4) 以下の事項が生じた時は、ただちに届け出ること。
 - ① 本人の氏名、住所、電話番号その他の重要な事項に変更があったとき。
 - ② 休学、復学、転学、留学、停学、退学など学籍上の異動があったとき。
 - ③ 他の奨学金制度による奨学金の受給が決まったとき。
- (5) ガイドラインに著しく違背したときは、奨学金の一部または全額を返還すること。

特別の理由がなく上記（１）～（５）の義務を怠ったときは、奨学金の支給を停止します。

【 奨学生終了後の心構え 】

本財団では、「ご縁」があった方々との繋がりを大切に考えております。奨学生終了後も連絡が取れるようにしてください。

- (1) 奨学生終了後も氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の事項に変更があった場合には本財団までお知らせ下さい。
- (2) 就職・転職等の場合には、本財団までお知らせ下さい。
- (3) 研究の成果、書籍の出版、新聞への掲載、論文の発表等の報告は大歓迎です。

公益財団法人イノアック国際教育振興財団

理事長 井上 雅夫 殿

写真添付
3cm × 4cm

外国人留学生用 奨学生願書 (1)

Application for scholarship

貴財団の設立趣旨及び奨学金給付ガイドラインの内容を理解、承諾し、ここに貴財団の奨学生になることを希望します。

I hereby acknowledge the purpose of the guideline of your Foundation to apply for the scholarship of Foundation.

| | | | |
|--|------------|--|-----------------|
| (フリガナ)※母国語読み 氏名 Name | | 生年月日(西暦) Date of birth | |
| | | 性別 (男male・女female) | |
| 住所(自宅) Address in Japan | 〒 | 電話番号 Phone No. | |
| | | E-MAILアドレス E-mail address | |
| 留学先学校名 Name of School in Japan | | 電話番号 (学校) Phone No. of school | |
| 住所(学校) Address of School | 〒 | 留学生ご担当者 Person in charge of exchange student | 部課名 Departme |
| | | | 氏名 Name |
| 専攻科目 Major subject | | | |
| 指導教官 Supervisor | | | |
| 留学期間 Term of Study | From | To | |
| 留学生国籍 Nationality of the applicant | | | |
| 留学生出身地住所 Address in the applicant's native country | | | |
| 留学生学歴(来日前) Academic background (Before arrival in Japan) | From . . . | | |
| | To . . . | | |
| 留学生学歴(来日後) Academic background (After arrival in Japan) | From . . . | | |
| | To . . . | | |
| 留学生職歴 Work experience | From . . . | | |
| | To . . . | | |

奨学生願書(2)

Application for scholarship

| | |
|---|--|
| 奨学金の必要性 Necessity for the scholarship ※出願者記入のこと to be written by the applicant | ----- ----- ----- ----- |
| 健康状態 State of health ※出願者記入のこと to be written by the applicant | ----- ----- ----- |
| 指導教官の推薦文 Recommendation by the supervisor | ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- |
| 指導教官学部・学科 Department of supervisor 氏名 Name | ----- 署名 又は 押印 signature or seal |
| 添付別紙 Attached documents | ①学校からの推薦書 Recommendation letter from the school ②最終学業成績証明書 The latest school record certification |

上記のとおり相違ありません。

I certify the above statement is true.

年 月 日

Date

出願者氏名

Applicant Name

印 或は署名

Signature or Seal

公益財団法人イノアック国際教育振興財団

理事長 井上 雅夫 殿

奨学生推薦書

貴財団の設立趣旨及び奨学金給付ガイドラインの内容を理解して、本校に在学する下記の学生・生徒を貴財団の奨学生として推薦します。

※母国語読み) カガナ

奨学生として推薦する者…氏名 _____

男・女

生年月日 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日生

国籍 _____

同上在籍……………いずれかに○をつけて下さい。

(大学・大学院生)

学部

修士

博士

同上学年…………… ____ 年生

(学部の方) 修士への進学を

希望する ・ 希望しない

(修士の方) 博士への進学を

希望する ・ 希望しない

同上専攻科目…………… _____

同上在学見込期間……………自 ____ 年 ____ 月 ____ 日～至 ____ 年 ____ 月 ____ 日

____ 年 ____ 月 ____ 日

推薦者

学校名 _____ 印

責任者 _____ 印

(学校長・学部長・学長・総長)

留学の目的及び将来への抱負

| | | | |
|------|-------|----|-------|
| 氏名 | _____ | 国籍 | _____ |
| 留学校 | _____ | 専攻 | _____ |
| 生年月日 | _____ | 性別 | 男 ・ 女 |

下記の三つの質問について日本語で具体的に記述して下さい。(本人直筆に限る)

- ①留学の目的は何ですか？
- ②将来、留学の成果をどのように生かしたいとお考えですか？
- ③上記1. 2. のためには留学先での勉強は如何にあるべきとお考えですか？

提出年月日 年 月 日

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.